

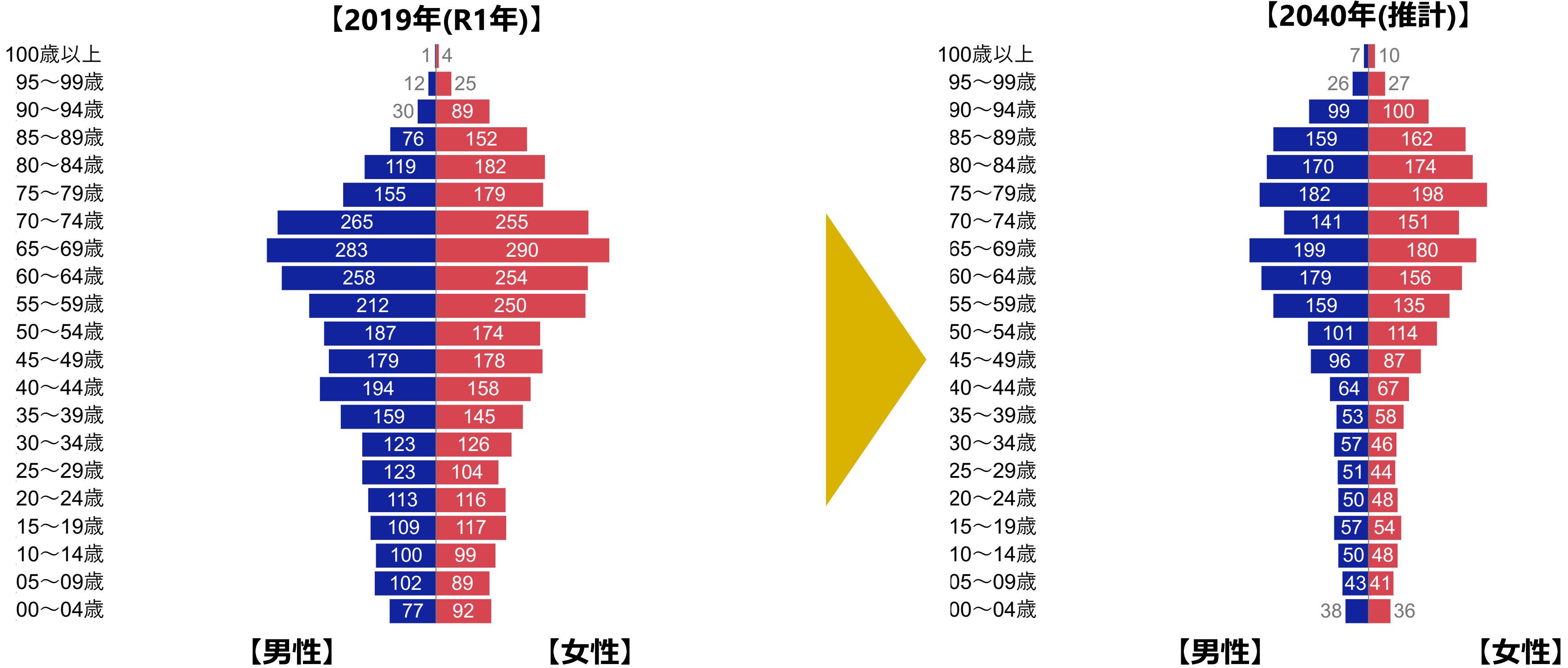
熊本市 校区健康カルテ

南区 豊田校区

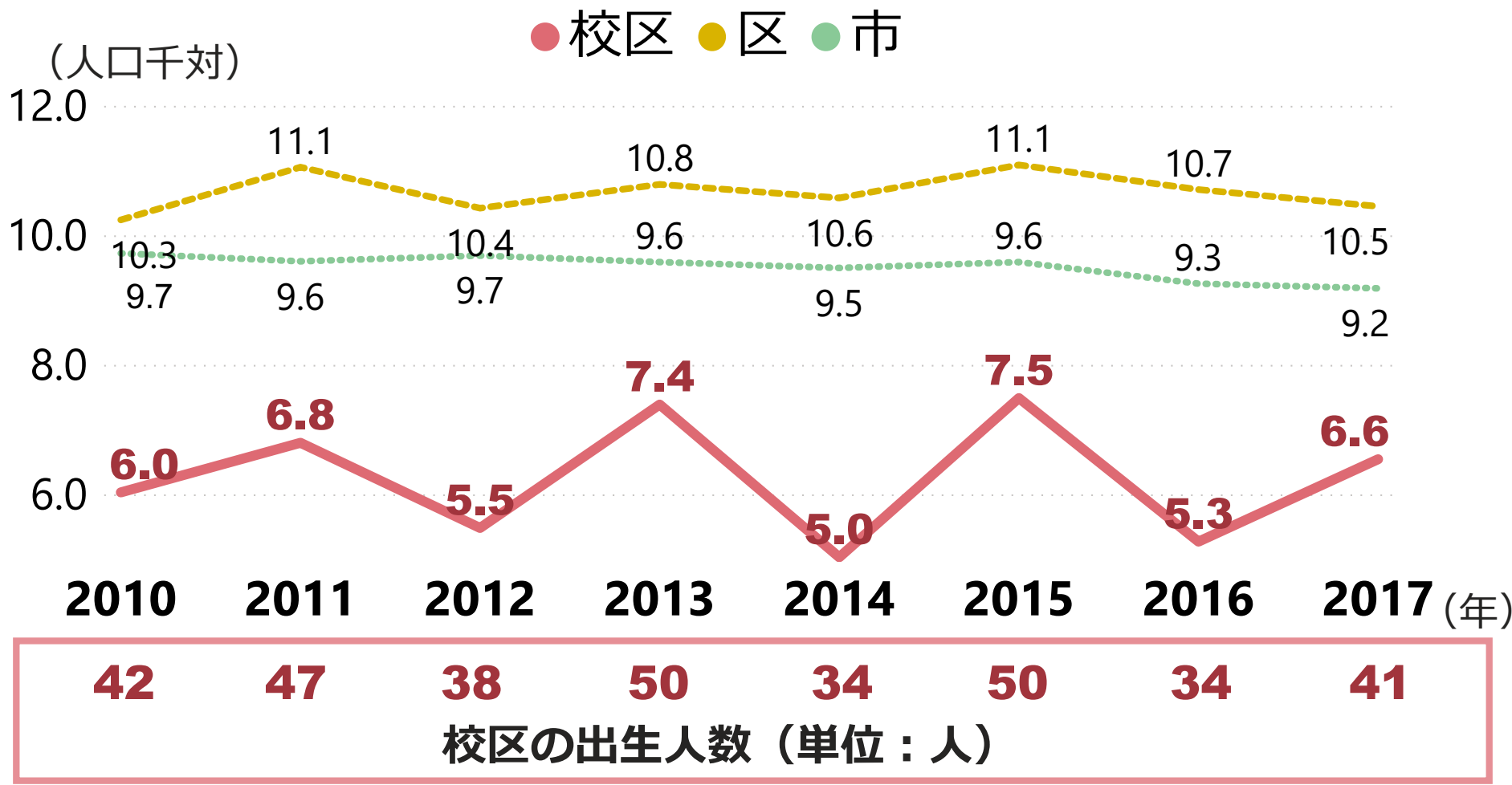
【第2版】

【人口】5955 人【世帯数】2631 世帯【高齢化率】35.5 %（市全体：25.9 %）※2019年時点

人口構成と将来推計

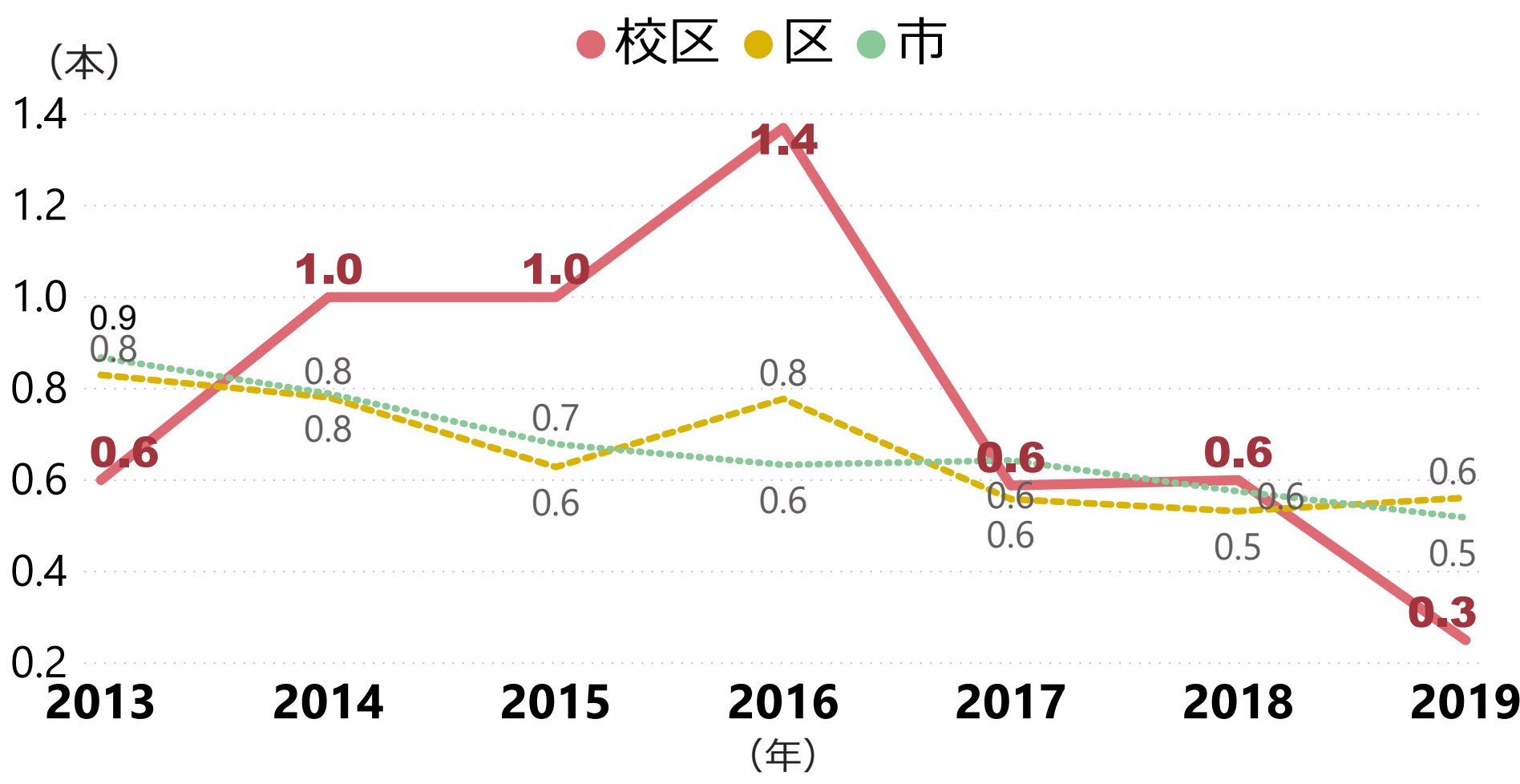


出生率



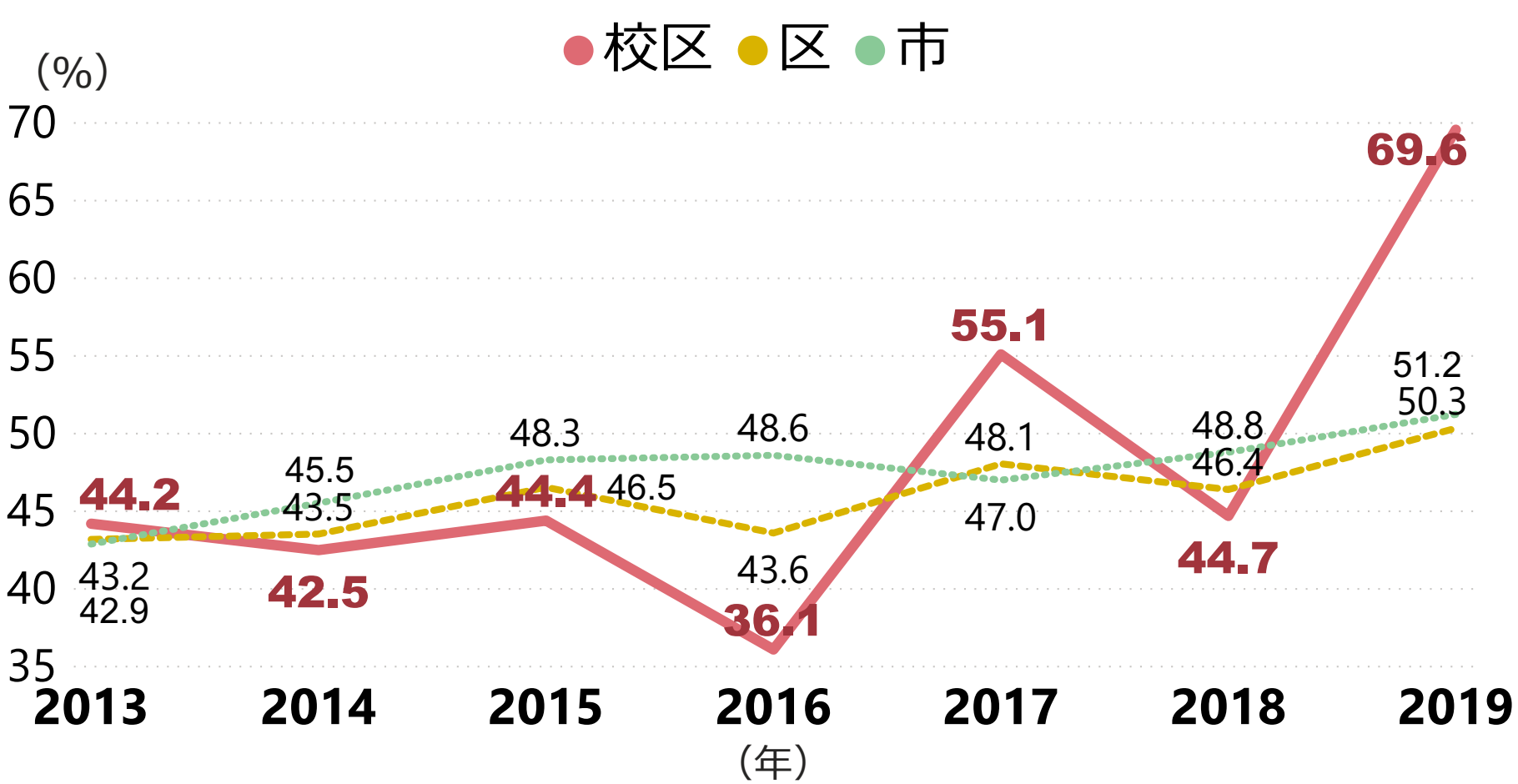
【出典】熊本市の保健福祉（健康福祉政策課）

う歯(むし歯)数 平均【小学6年生】



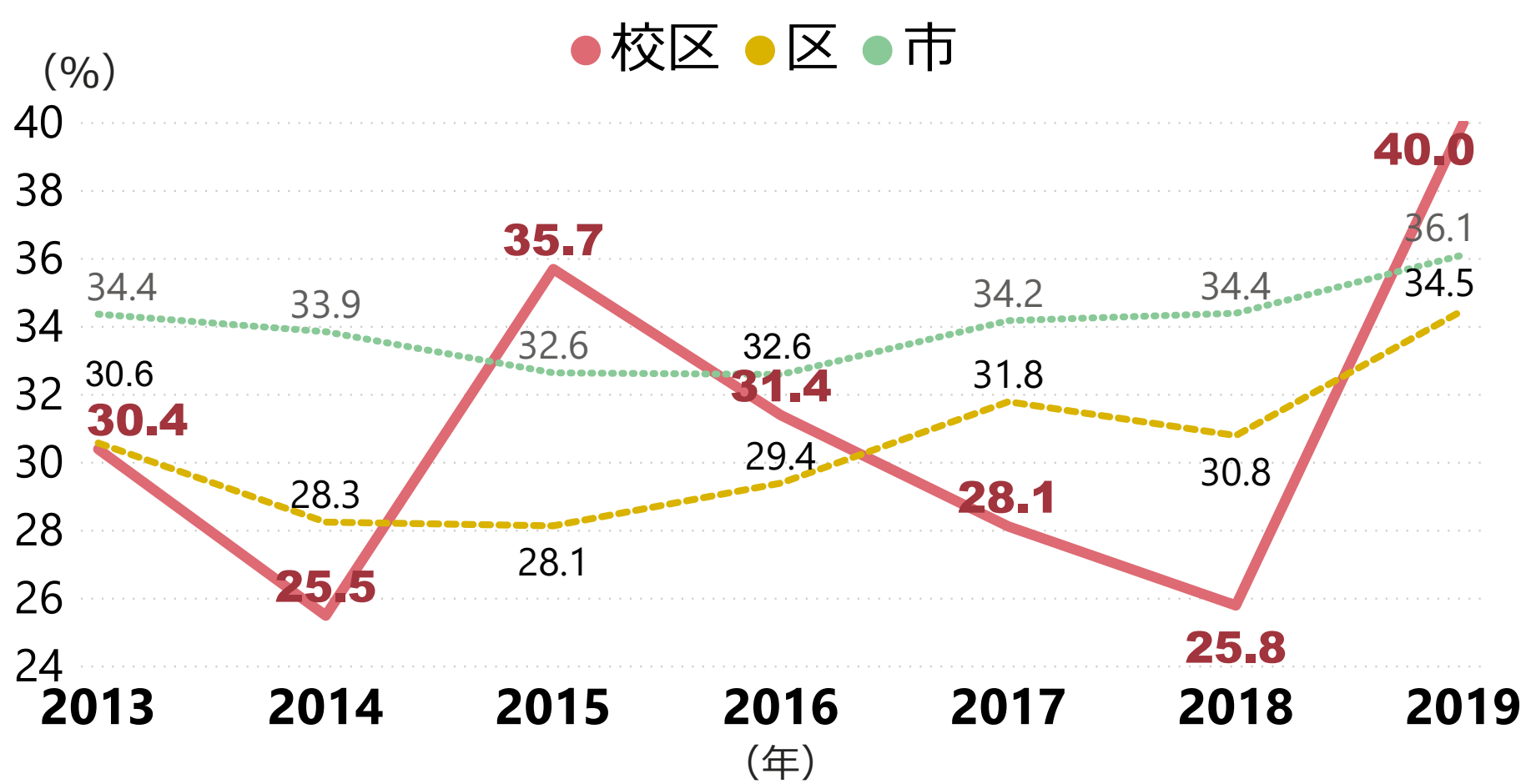
【出典】小学6年生 学校健診（教育委員会）

規則正しい生活習慣の割合【1歳6か月】

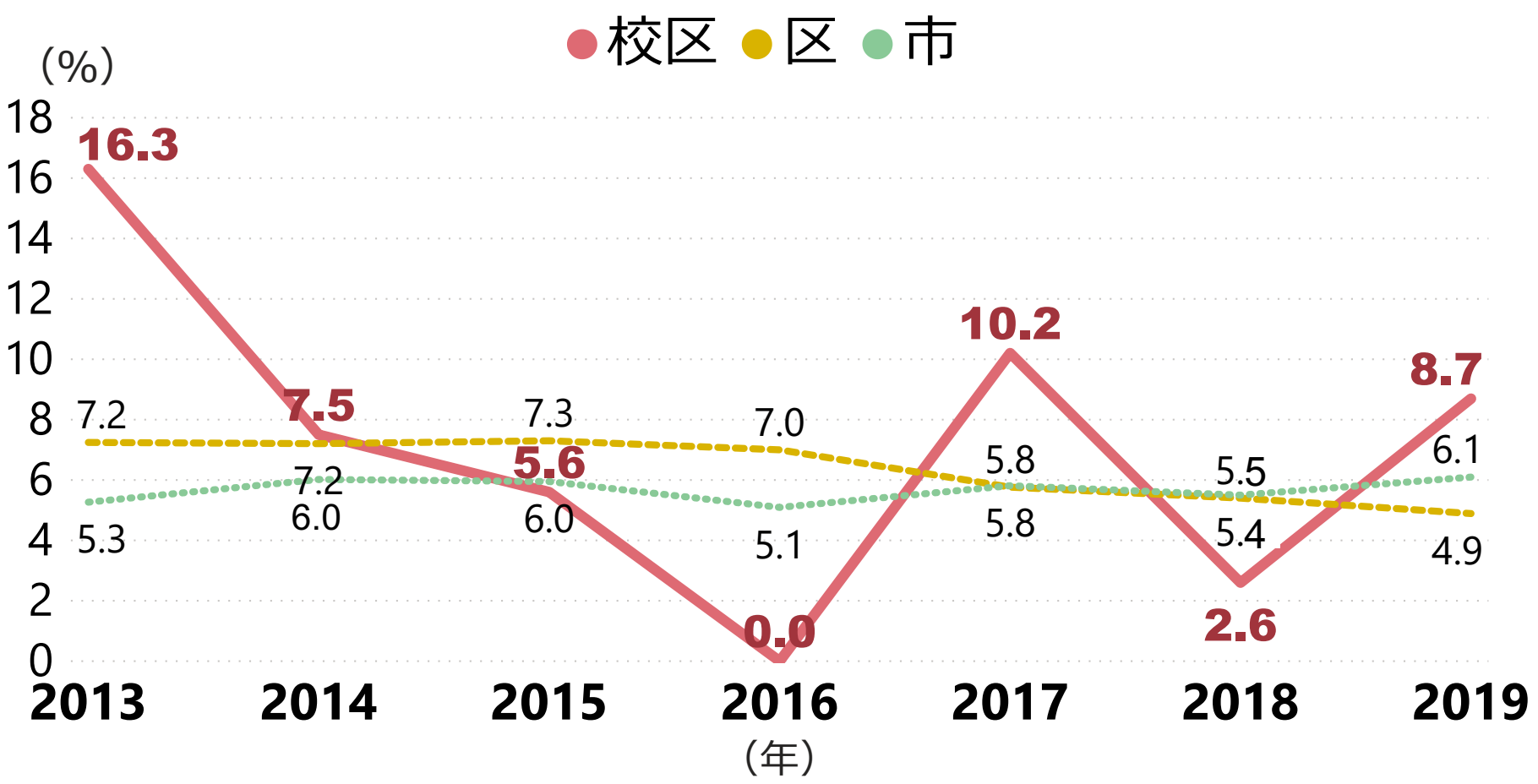


【出典】幼児健診 問診票（子ども政策課） ※21時台までに就寝、8時台までに起床、毎日の朝食摂取、TV時間2時間未満の全てが達成している割合。

規則正しい生活習慣の割合【3歳】

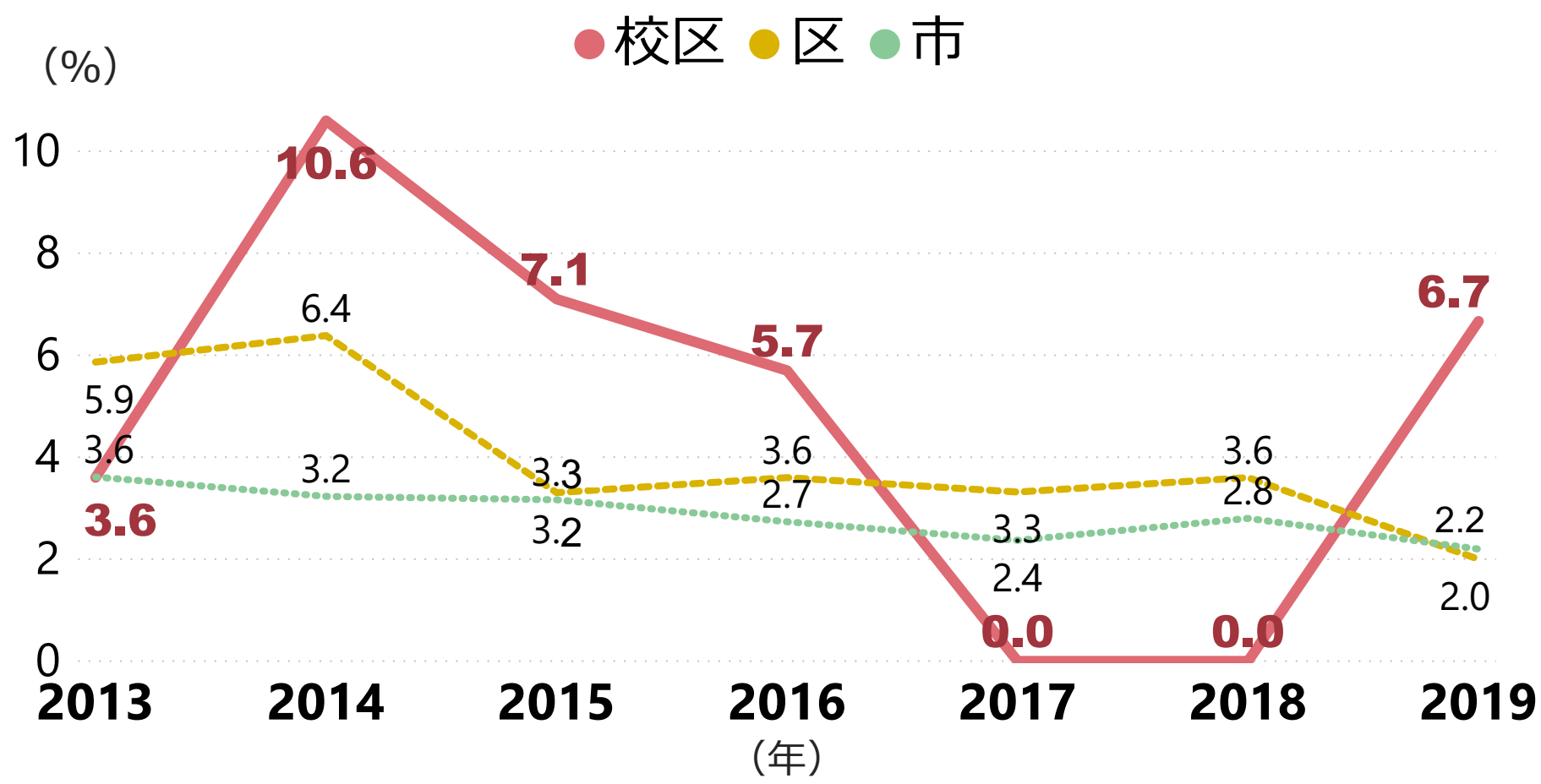


肥満傾向の割合【1歳6か月】



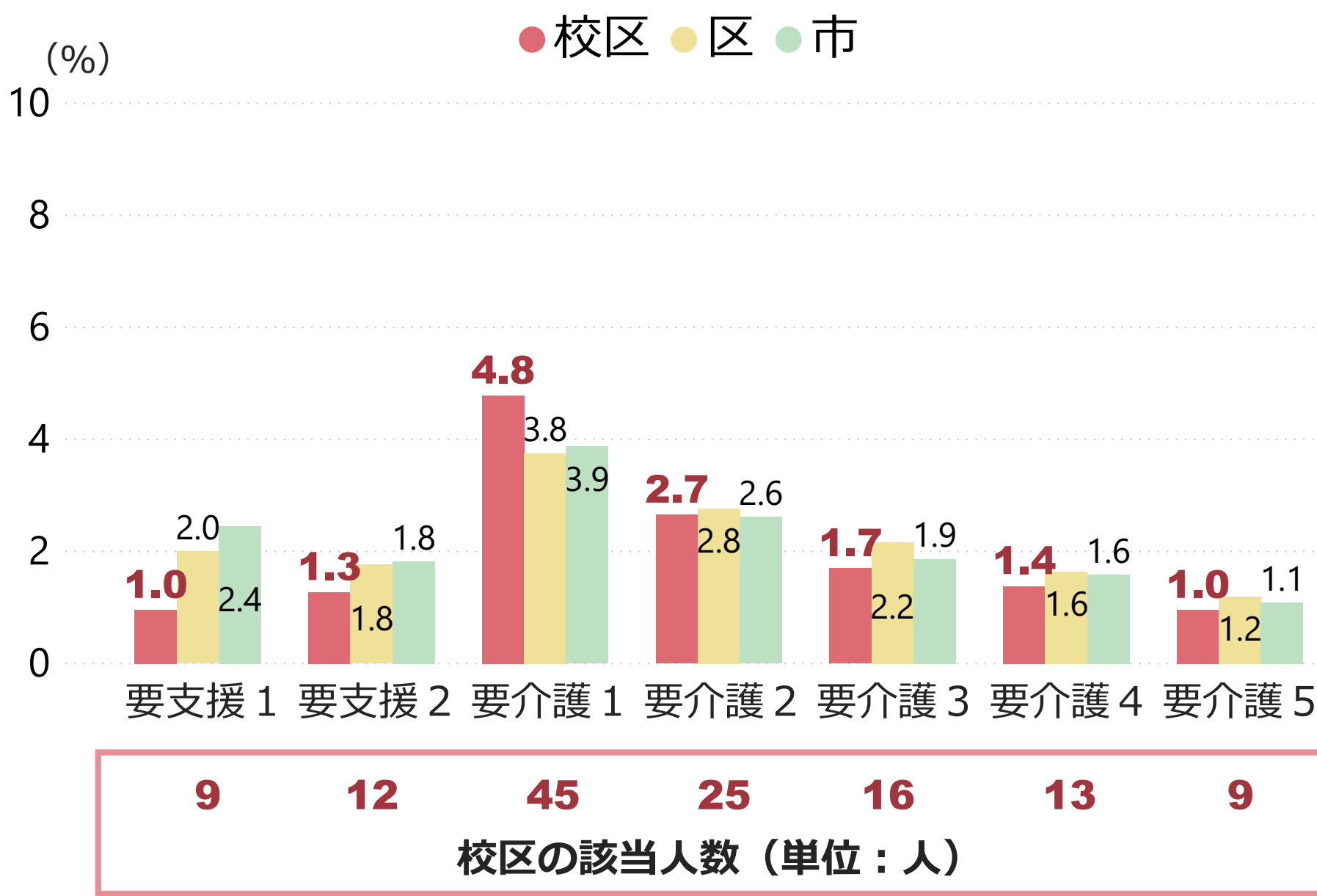
【出典】幼児健診 問診票（子ども政策課） ※カウプ指数18以上の割合。カウプ指数＝体重（g）÷身長（cm）² × 10

肥満傾向の割合【3歳】



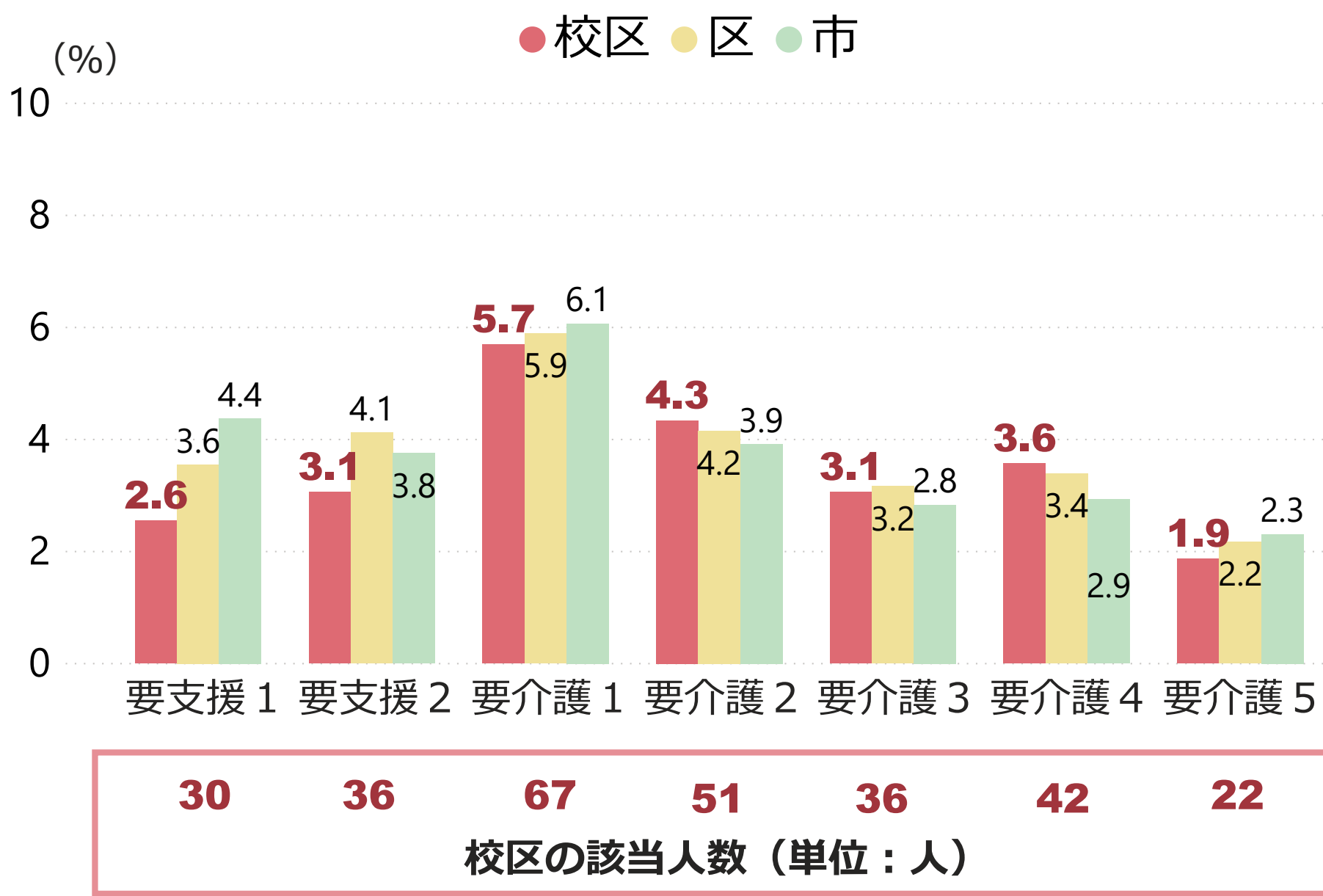
高齢者の状況

第1号 要介護(要支援)認定率【男性】(2020年)

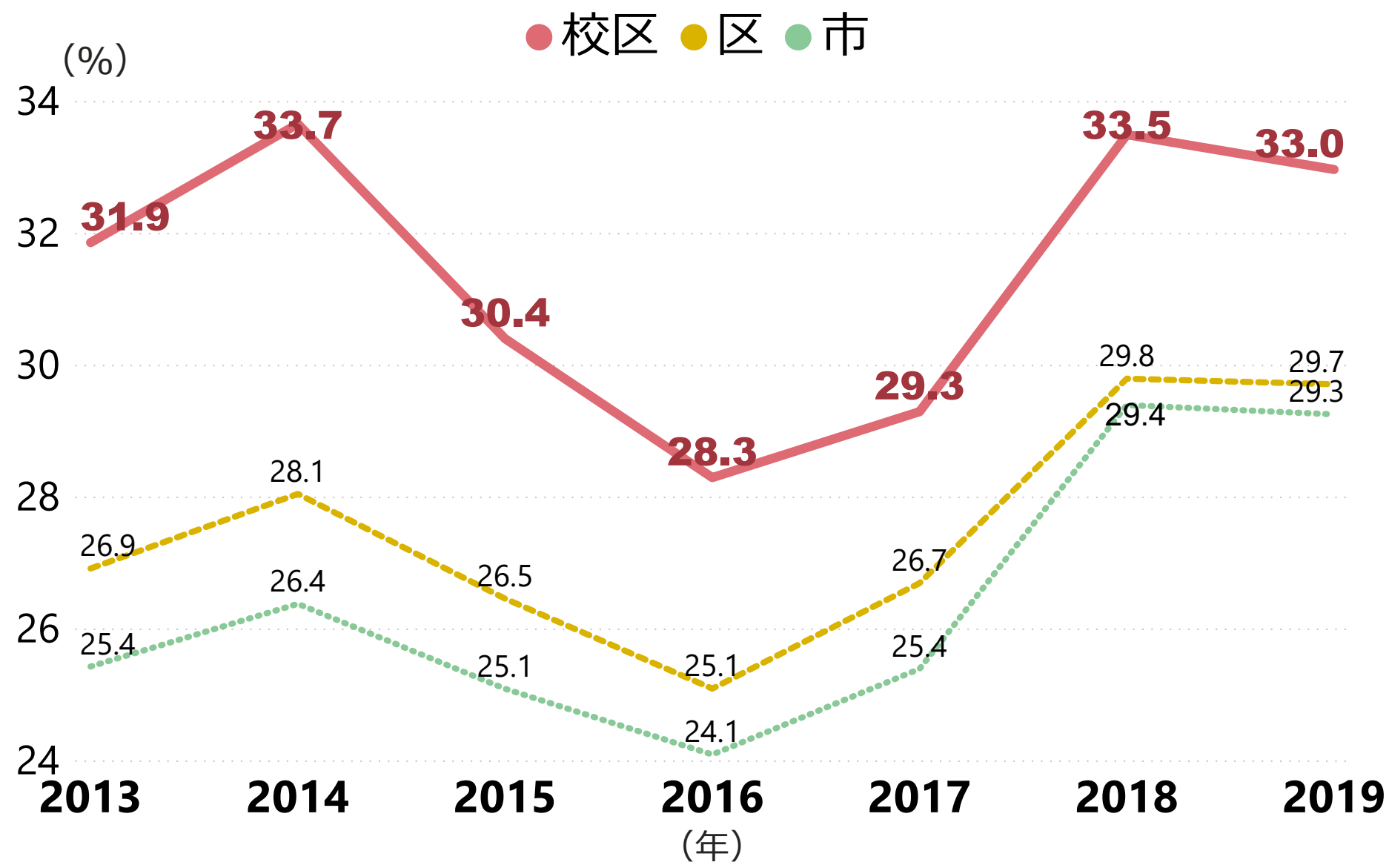


【出典】介護保険課 ※2020年4月1日時点。それぞれの認定者数／65歳以上の人口。

第1号 要介護(要支援)認定率【女性】(2020年)

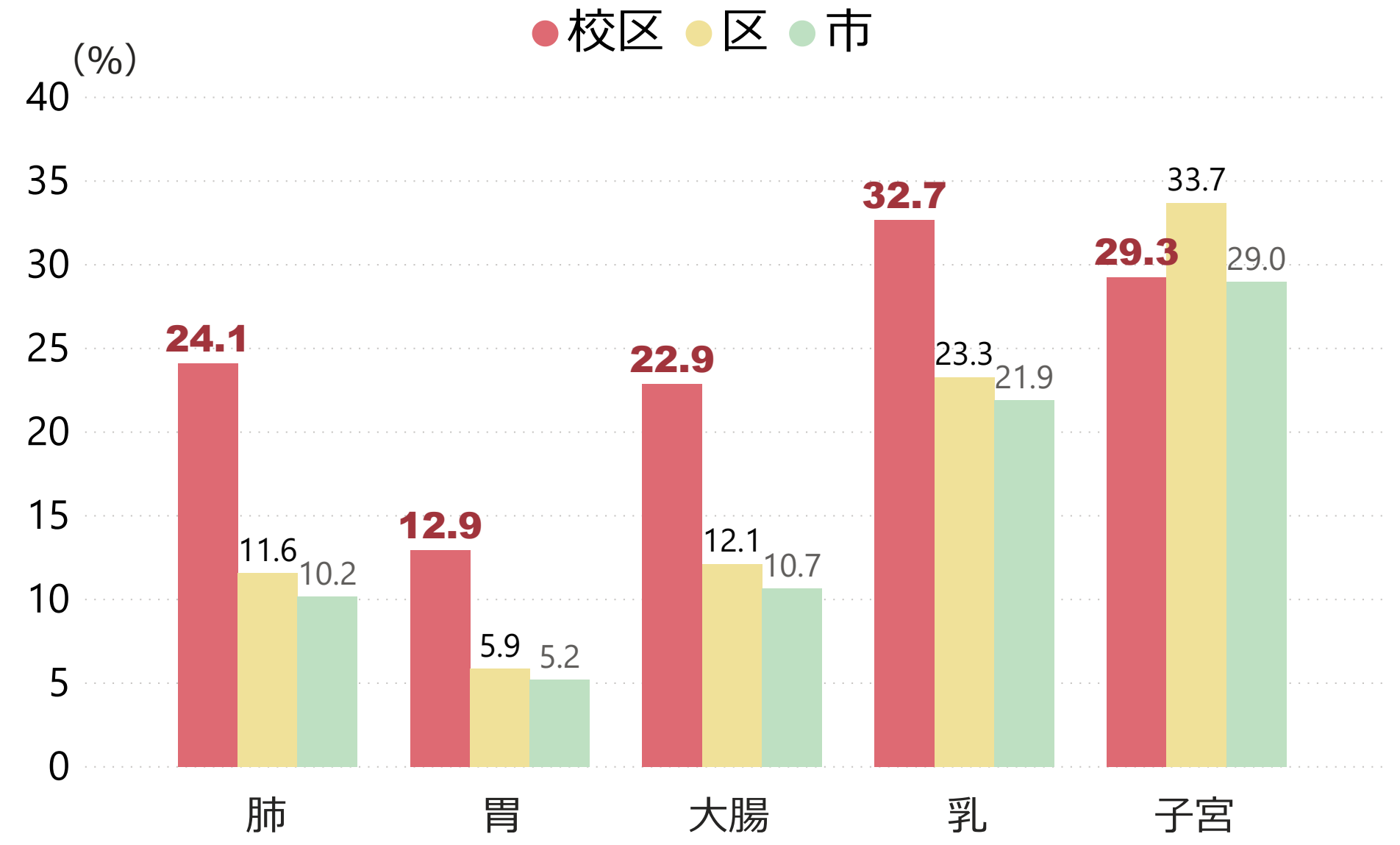


特定健診受診率の推移



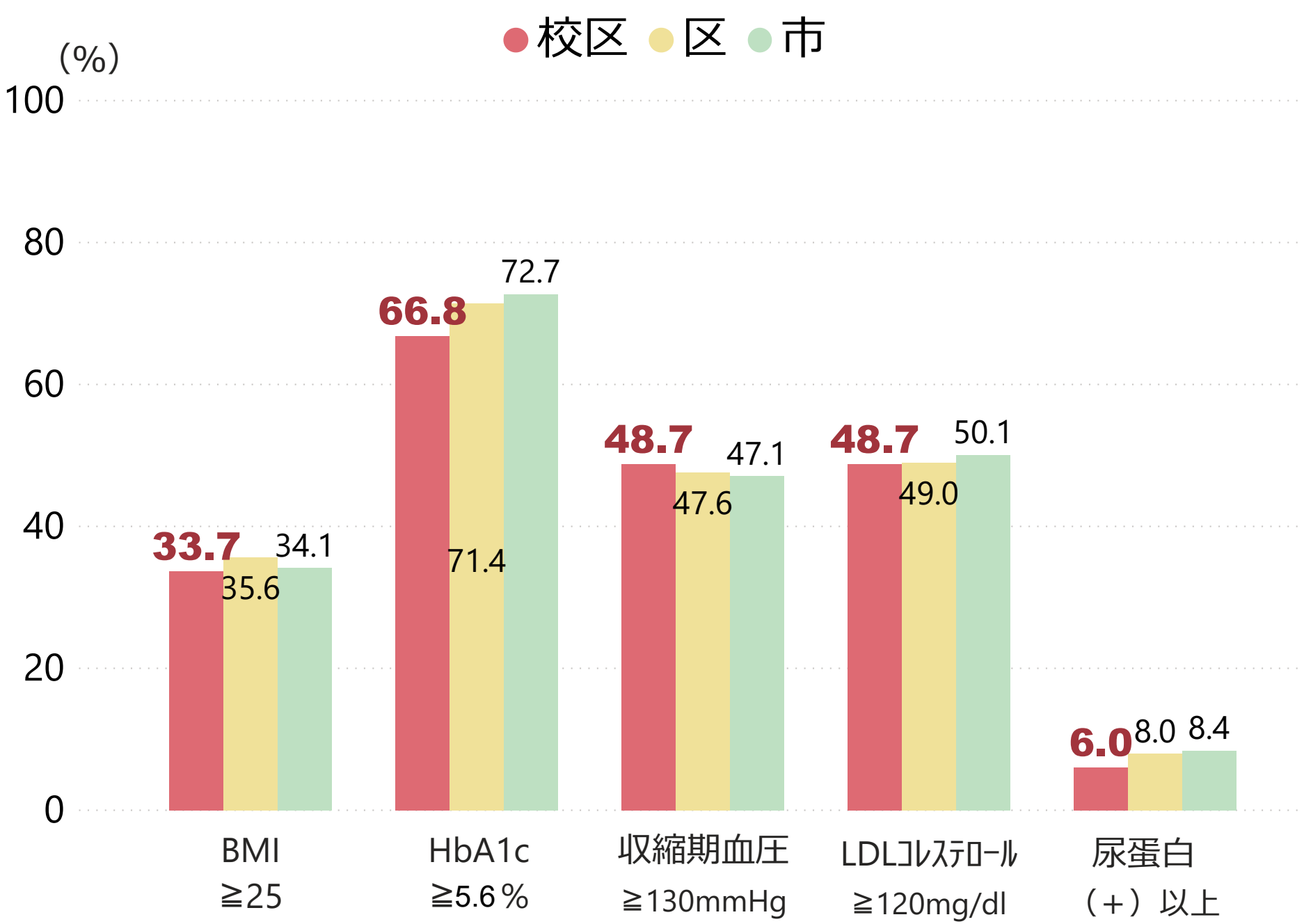
【出典】国保特定健診受診率（国保年金課）※ 1

がん検診受診率（2019年）



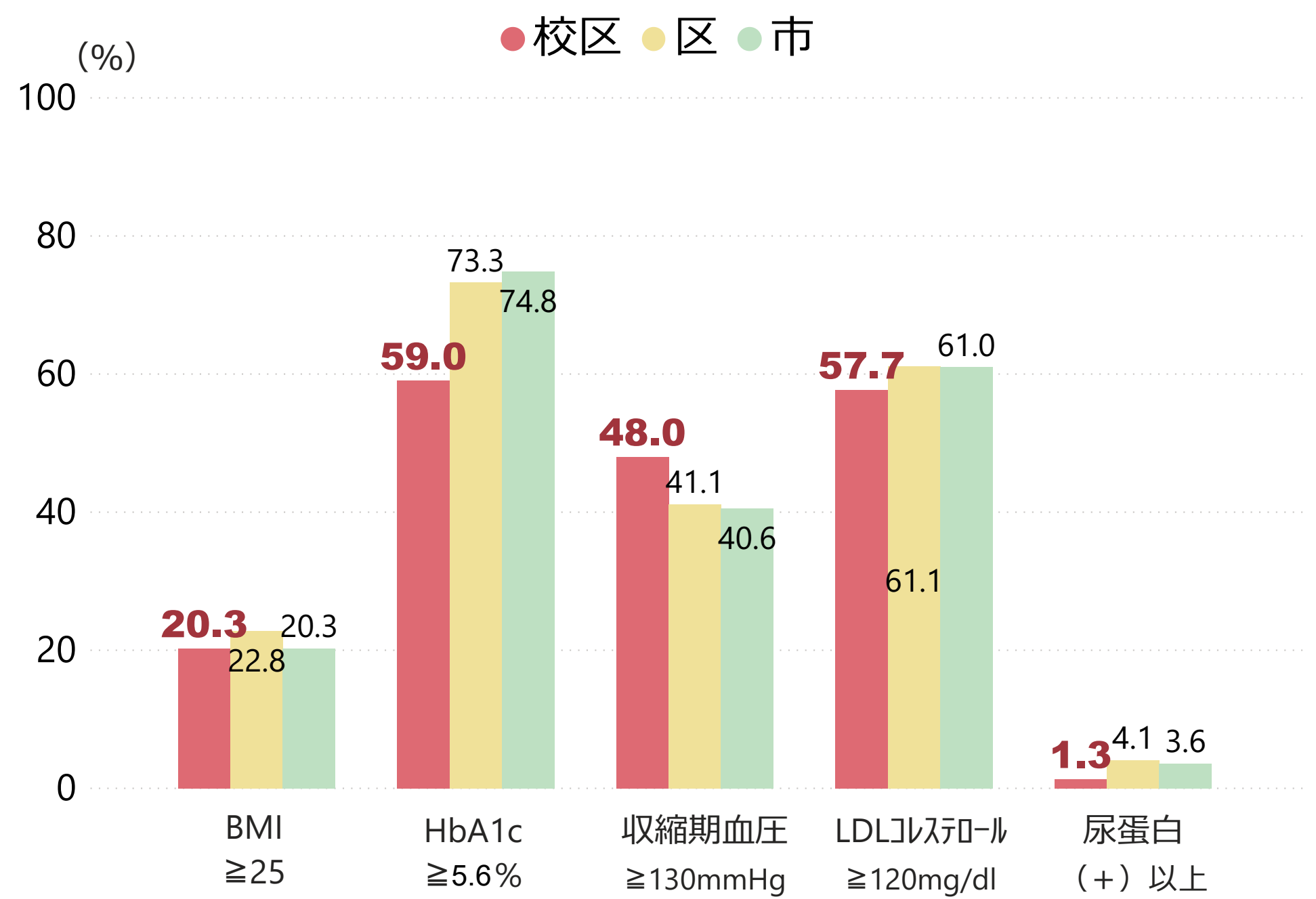
【出典】がん検診受診率（健康づくり推進課）※ 2

特定健診結果が有所見の割合【男性】

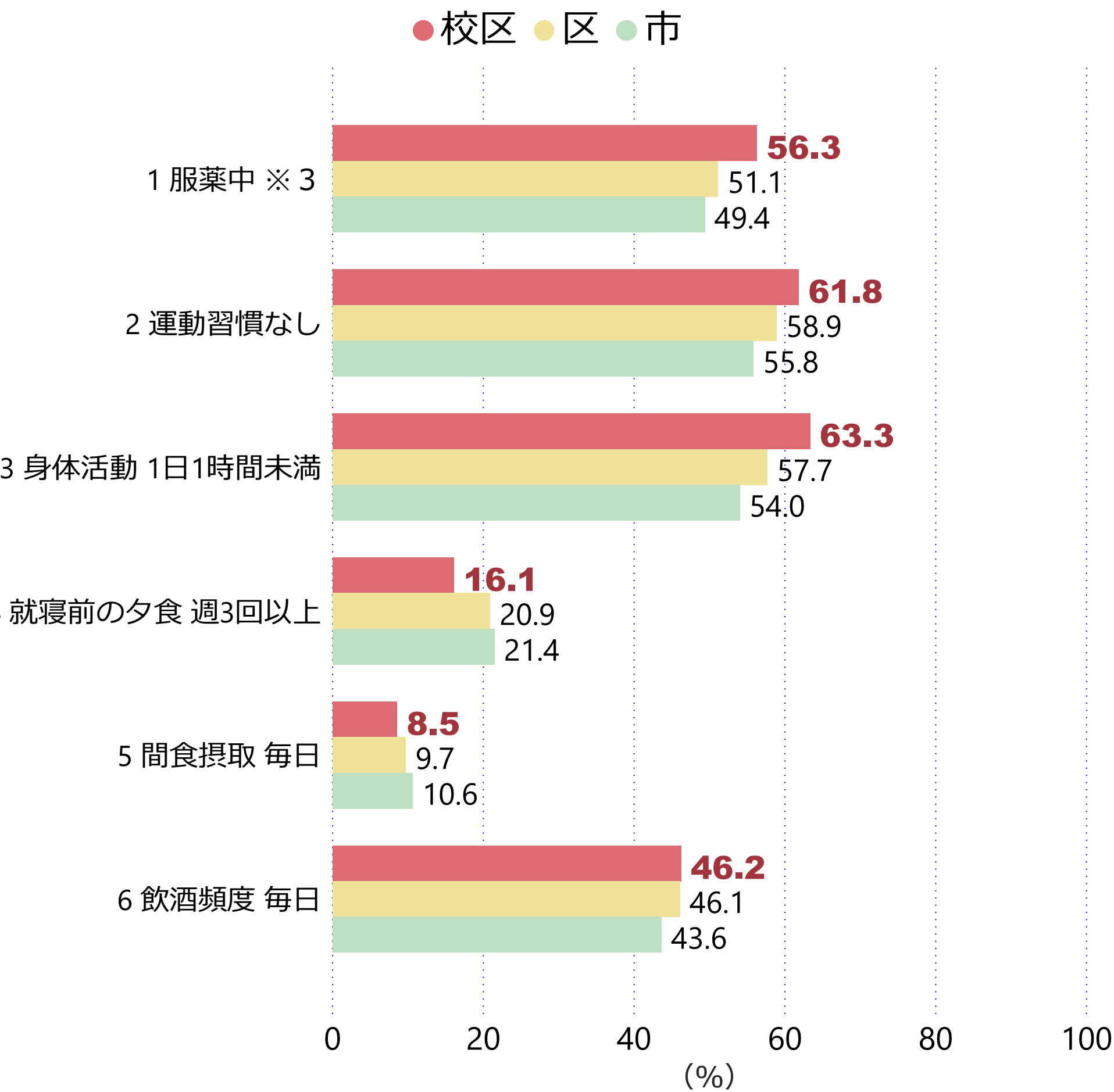


【出典】2019年度国保特定健診結果（国保年金課）※ 1

特定健診結果が有所見の割合【女性】



生活習慣の状況【男性】



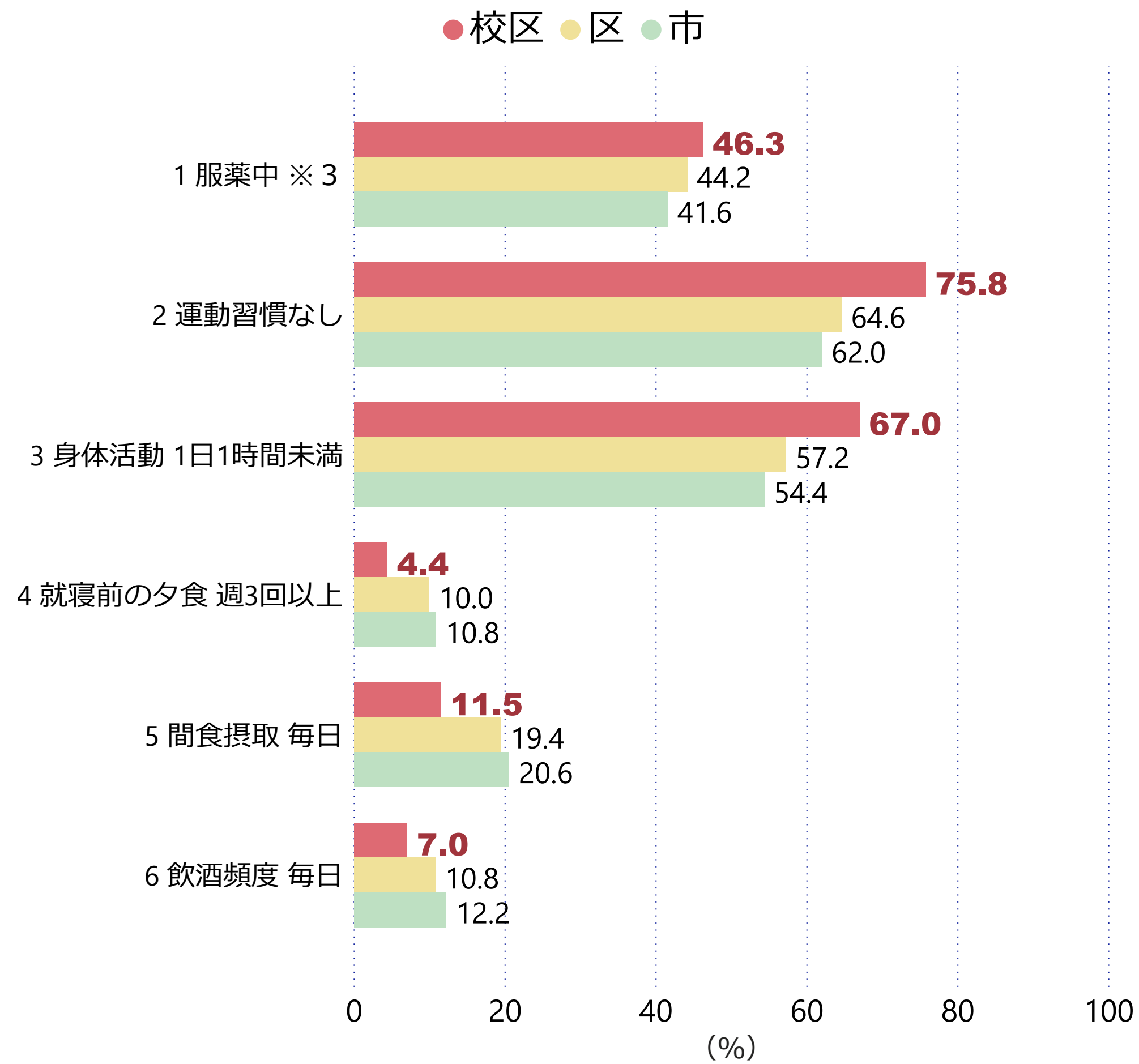
【出典】2019年度国保特定健診結果（国保年金課）※ 1

※ 1：特定健診の結果については、2019年度の国民健康保険の喪失者・除外者を含む健診受診者及び対象者数より算出。

※ 2：がん検診受診率は推計対象数を基に算出。

※ 3：血圧、血糖、脂質の薬のいずれか1つ以上を服薬中。

生活習慣の状況【女性】



【町内数】

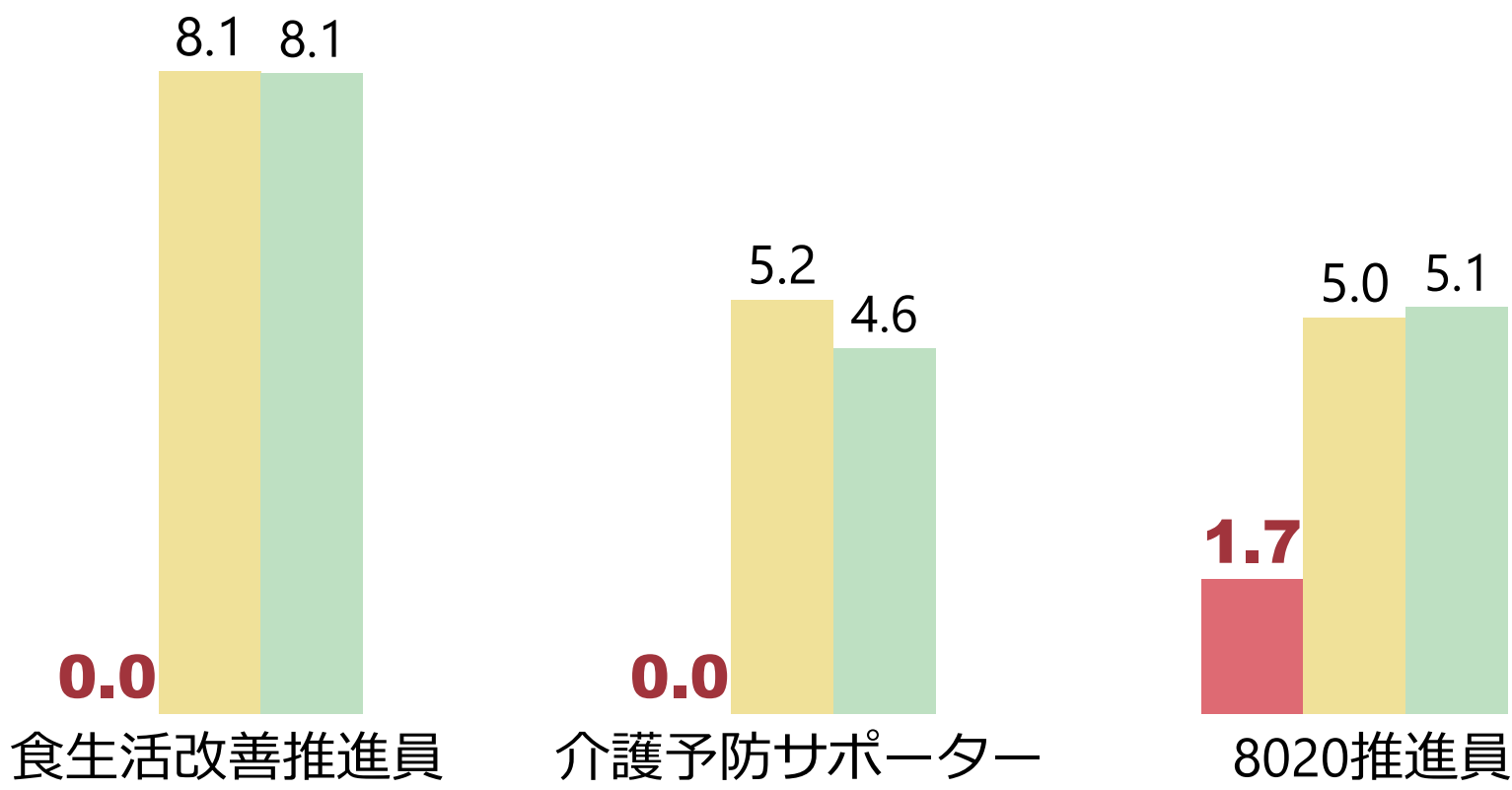
13 町内

【出典】地域活動推進課 ※2020年10月時点。

【健康づくりのボランティア】

- 食生活改善推進員0人
※2020年11月時点。
- 介護予防サポーター0人
※2020年10月時点。
- 8020推進員1人
※2020年3月時点。

人口1万人当り人数
●校区 ●区 ●市



【出典】食生活改善推進員名簿、8020推進員名簿（健康づくり推進課）、介護予防サポーター名簿（高齢福祉課）

【公園】

5 公園

主な公園名一覧

公園種別	公園名	所在地
歴史公園	塚原古墳	城南町塚原字北原2006ほか
街区公園	メリ穴公園	城南町藤山字古川2888ほか
街区公園	豊田公園	城南町塚原字宮下84-2ほか
街区公園	藤山宮下公園	城南町藤山字宮下430番23
街区公園	塚原北宮下公園	城南町塚原字北宮下186番9

【出典】公園課 ※2020年10月時点。一覧は面積の大きい順番で15公園を表示。

【民生委員・児童委員、主任児童委員】

15 人

- 民生委員・児童委員13人
- 主任児童委員2人



【出典】民生委員・児童委員名簿（健康福祉政策課）※2020年10月1日時点。

【活動団体・サークル】

- 老人クラブ8（会員331人）
※2020年10月時点。
- くまもと元気くらぶ0
※2020年10月時点。 ※各区福祉課に登録のあるもの。
- 子育てサークル1
※2020年4月時点。

【出典】老人クラブ数一覧、くまもと元気くらぶ一覧（高齢福祉課）、熊本市ホームページ（子ども政策課）

【集いの場】

- 地域公民館13施設
※建物（専用館）を所有する公民館数。
- 老人憩いの家0施設
- 地域コミュニティセンター1施設

【出典】地域公民館一覧（各区総務企画課）、老人憩いの家一覧（高齢福祉課）、熊本市ホームページ（各区総務企画課）
※2020年10月時点。

【病院・診療所】

- 病院0施設
- 診療所5施設
- 歯科診療所2施設

【出典】医療機関一覧、診療所一覧、歯科診療所一覧（医療政策課）
※2020年10月時点。

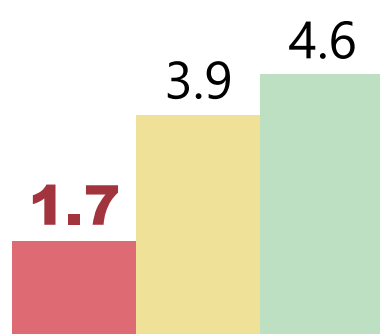
【熊本健康アプリ※登録者】

90 人

18歳以上人口当り登録割合

●校区 ●区 ●市 (%)

※気軽に楽しみながら生活習慣の改善を図るため、健康づくり活動で貯めた「健康ポイント」で特典を受けることができるアプリ。



【出典】健康づくり推進課 ※2021年3月時点。